

『日本語教育研究』投稿規定

(2019年12月 一部改訂)

1、執筆資格：

日本語教育に関わる教員、研究者、学生、ボランティアの方。

2、投稿の内容：

- (1) 論文…査読有
- (2) 研究ノート
- (3) 報告…教育研究報告、世界各国の日本語教育事情、研究会・勉強会レポート
- (4) 体験記…海外での教授経験、現場での体験、学生たちのこと、ボランティア体験、異文化体験、外国語習得体験
- (5) その他…最近の日本語について思うこと、本誌に対する感想・提案・意見など、日本語教育に関することなら何でも。ただし、未発表のものに限る。

3、表現形式：

- (1) 文章
- (2) イラスト
- (3) 表
- (4) グラフ
- (5) 写真
- (6) 図版や漫画での表現も可。

4、使用言語：

原則、日本語とする。

5、書式：

投稿時、以下の要件を満たしていること。

- (1) 原稿…用紙サイズ A4、36 字詰め×29 行。
- (2) 枚数…25 頁以内。(題名、要旨、本文、図表、参考文献、注を含む)
- (3) 論文・研究報告の場合は、題名・氏名のほか冒頭に 400 字程度の要旨をつけること。
- (4) 本文は章立てすること。
- (5) 注は脚注ではなく後注にし、注の番号は (1)、(2)、(3)・・・とすること。
- (6) 句読点は、「、」「。」で統一すること。

6、執筆者情報：

執筆者は、以下の内容について知らせることとする。

- (1) 氏名（ふりがな）
- (2) 連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）
- (3) 職業（所属機関、肩書）
- (4) 略歴（経験者は日本語教育に関する職歴も明記）

7、送付方法

- ・ワードまたはテキストファイル形式のデータを E-mail の添付文書として送付。

8、採否の決定

- ・全ての投稿記事について編集委員会が採否を決定する。
- ・論文は査読を行い、結果に基づき編集委員会が採否を決定する。

9. 著作権と電子化に関する権利

本誌に掲載された記事の著作権は、記事の執筆者に帰属する。

ただし、弊所は、本誌に掲載される全ての原稿を電子媒体により複製・公開・送信する権利、あるいはその複製・公開・送信を外部機関に委託する権利を有する。

本誌刊行後、1年を経過した論文に関しては科学技術振興機構（JST）の「科学技術情報発信・流通総合システム」（J-STAGE）において無償で公開する。

10. 提出先・問い合わせ先：

一般社団法人長沼言語文化研究所 編集部
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16-26
TEL: 03-3463-7261 Fax: 03-3463-7599
E-mail アドレス: henshu@naganuma-school.ac.jp

11. 提出期限：

2020年6月30日（火）
第66号（2020年10月発行予定）掲載分として

12. その他：

- ・『日本語教育研究』に掲載された原稿の執筆者には掲載号の冊子版3部と、投稿原稿の最終版PDFを進呈する。（抜き刷りを希望する場合は、その分の印刷費と送料は投稿者負担となる。）

以上